



報道関係者各位

2018年5月28日(月)
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

**ブラインドサッカー日本代表 川村怜、
大前光市氏(義足のプロダンサー)、伊藤華英氏(元競泳選手・オリンピック)、と共に
「しながわ 2020 スポーツ大使」に就任
6月27日 任命式&トークセッションを品川区で開催**

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会(以下、JBFA)は、品川区内において東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運を高める役割を担う「しながわ2020スポーツ大使」に、義足のプロダンサーの大前光市氏と元競泳選手でオリンピックの伊藤華英氏と共に、ブラインドサッカー日本代表 川村怜が就任し、2018年6月27日(水)10時からスクエア荏原ひらつかホール(東京都品川区)で開催される「しながわ2020スポーツ大使任命式&トークセッション」に出席しますので、お知らせします。

JBFAと品川区は、2020年東京オリンピック・パラリンピックでブラインドサッカーの競技会場として品川区内での開催が予定されたことを契機に連携を深めており、JBFAは2016年4月にスポーツ競技団体としては初めて品川区とパートナーシップ協定を締結しました。現在は、品川区内でのブラインドサッカー東日本リーグの開催や小中学校向けの出前授業実施のほか、平日夜にはブラインドサッカー日本代表へ中学校のグラウンドを練習場所として提供いただいております。2018年3月には初の国際公認試合「IBSAブラインドサッカーワールドグランプリ2018」を開催しました。

JBFAは、今回の川村選手の大使就任をさらなる連携の絆とし、品川区の開催周知事業への参加を通じて、今後一層東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成を行ってまいります。

●「しながわ2020スポーツ大使任命式&トークセッション」開催概要

日時：2018年6月27日(水)10時~11時(受付：9時30分開始)

場所：スクエア荏原ひらつかホール(品川区荏原4-5-28)

内容：①大使委嘱状授与

②トークセッション

登壇者：濱野健 品川区長

大前光市氏(しながわ2020スポーツ大使/義足のプロダンサー)

伊藤華英氏(しながわ2020スポーツ大使/元競泳、オリンピック)

川村怜(しながわ2020スポーツ大使/ブラインドサッカー日本代表)

シナカモン・ビーチュウ・やたたま(品川区3競技応援キャラクター)

トークセッション進行役：藤尾香織氏(元ホッケー選手、オリンピック、品川区専門非常勤職員/東京2020大会コミュニケーター)

●ブラインドサッカー日本代表 川村怜コメント

このたび「しながわ2020スポーツ大使」に就任できたこと、大変嬉しく思います。国際公認大会の開催や代表の日々の練習環境の提供、また、学校向けの出張授業などを通じて、競技環境、応援していただける環境を整えていただいていることに感謝しています。こうして品川区に貢献できる機会をいただけたことは嬉しいですし、身近な存在として今後も活動していきたいと思っております。

<しながわ2020スポーツ大使のプロフィールは2枚目に記載しています。>

川村 怜 (かわむら りょう)



5歳の頃、目の病気である「ぶどう膜炎」が見つかり徐々に視力が低下。しかし、活発な性格でほとんど視力低下による不自由さを感じることはなく、「サッカー選手になりたい」という夢を追いかけ、小学1年生の時にサッカーを始める。中学では陸上部に所属も、鍼灸マッサージ関係の資格取得を目指し、2007年に進学した筑波技術大学でブラインドサッカーと出会う。

ブラインドサッカー日本代表に初選出された2013年3月のブラジルとの親善試合で代表初ゴールを挙げる。また、2014年の日本選手権では、大会 MVP に選出された。2016年より日本代表の主将を務める。

【品川区との関わり】

- ・平成28年4月27日 品川区と NPO 法人日本ブラインドサッカー協会がパートナーシップ協定を締結
- ・平成28年8月 荏原第六中学校がブラインドサッカー日本代表ヘグラウンドを練習場所として提供開始
- ・平成29年2月8日 荏原第六中学校でのブラインドサッカー講演会および体験会への講師出演
- ・平成28年7月制作 「リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピック観戦ガイド」取材協力
- ・平成29年3月発行 品川区オリンピック・パラリンピック学習教材「ようい、ドン！しながわ」への応援メッセージ提供

大前 光市 (おおまえ こういち) 氏 品川区在住



大阪芸術大学でクラシックバレエを学ぶ。プロダンサーとして活動を始めた23歳の時、交通事故で左膝下を切断。片足の身体で上手く踊るため、武道やピラティス、コンテンポラリーダンスなど、様々な分野の研究とトレーニングを経て、世界に二つとない独自のダンススタイルを築く。ダンスの演目に合わせ、長短さまざな義足を使い分け、滑らかで魅力的なダンスにより、見る者を惹きつける。リオパラリンピック閉会式にてダンスパフォーマンスをし、世界を魅了した。また、紅白歌合戦にも出演し、活躍の場を広げている。

【品川区との関わり】

- ・平成30年1月26日(金)開催 パラリンピック啓発講演会 大前光市ダンス&トークショー「POSSIBLE！！～常識を超えていけ～」へ出演し、大喝采を浴びた。

伊藤 華英 (いとう はなえ) 氏 品川区在住



ベビースイミングから水泳を始め、2000年日本選手権に15歳で初めて出場。2001年の世界選手権(福岡)から女子背泳ぎ選手として注目され始め、2008年女子100m背泳ぎで日本記録を樹立し、初めてオリンピック代表選手(北京オリンピック)となる。北京オリンピック後、2009年から自由形に転向。世界選手権・アジア大会での数々のメダル獲得を経て、2012年ロンドンオリンピック自由形の代表選手となる。その後、2012年10月の国体(岐阜)を最後に現役引退。

引退後、ピラティスの資格取得とともに、水泳とピラティスの素晴らしさを多くの人に伝えたいと活動中。また、オリンピズムの大切さを事業を通して伝える JOC の「オリンピック・ムーブメントアンバサダー」としても活動。

【品川区との関わり】

- ・広報しながわ 平成30年2月11日号 東京2020オリンピック・パラリンピック特集ページ出演

本件に関するお問い合わせ

品川区 オリンピック・パラリンピック準備課 広報事務局（株式会社 one 内）
担当：高橋 典子 TEL：03-6826-6560 FAX：03-6826-6641

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会 事務局
担当：山本 康太 TEL：03-6908-8907 FAX：03-6908-8908
Mail：media@b-soccer.jp